

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
 東京都千代田区丸の内一丁目6番5号  
 三菱地所物流リート投資法人  
 代表者名 執行役員 高梨 憲  
 (コード番号 3481)

資産運用会社名  
 三菱地所投資顧問株式会社  
 代表者名 取締役社長執行役員 増田 哲弥  
 問合せ先 執行役員物流リート部長 高梨 憲  
 TEL:03-3218-0030

### 資金の借入れに関するお知らせ

三菱地所物流リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、資金の借入れ（以下「本借入れ」といいます。）を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 本借入れの内容

区分 (注1)	借入先	借入金額 (百万円)	利率 (注2)	借入実行日	借入方法	元本弁済日 (注3)	元本弁済 方法	担保
長期	信金中央金庫	1,000	0.83750% (固定金利)	2022年 12月1日	左記借入先との間で2022年11月29日に金銭消費貸借契約証書を締結	2030年 12月1日	期限 一括 弁済	無担保 無保証
	株式会社新生銀行(注4)	2,000	0.94125% (固定金利)			2031年 12月1日		
	株式会社三菱UFJ銀行 (J-REIT向けESG評価 ローン)(注5)	1,000	1.02375% (固定金利)			2032年 12月1日		
	株式会社日本政策投資銀行	1,000	1.02375% (固定金利)					
合計		5,000	-	-	-	-	-	-

(注1) 「長期」又は「長期借入金」とは借入実行日から元本弁済日までの期間が1年超の借入れをいいます。以下同じです。

(注2) 利払日は、2023年1月31日を初回とし、以降毎年1月、4月、7月及び10月の各末日及び元本弁済日（但し、当該日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。）です。

(注3) 元本弁済日は、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。

(注4) 本借入れのうち、株式会社新生銀行からの長期借入金は全額サステナビリティ・リンク・ローン（以下、「本サステナビリティ・リンク・ローン」といいます。）として調達します。

また、本サステナビリティ・リンク・ローンは、同行が策定している新生サステナビリティ・リンク・ローン・フレームワークに適合し、明確な環境改善効果が認められる取り組みとして、新生サステナビリティ・リンク・ローンとして調達します。なお、新生サステナビリティ・リンク・ローンの詳細については、同行が2022年11月29日付公表の「【サステナブルインパクト】三菱地所物流リート投資法人に対するサステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について」をご参照ください。

(注5) J-REIT向けESG評価ローンの詳細については、2018年11月9日付で公表の「「MUG J-REIT向けESG評価 supported by JCR」第1号案件としてESG評価の取得に関するお知らせ」をご参照ください。

**2. 本借入れの理由**

本投資法人は、2022年12月1日に取得予定の取得予定資産（注）に関する取得資金及び関連費用の一部に充当するため、本借入れを実施する予定です。

（注） 取得予定資産の詳細については、2022年10月14日付で公表の「国内不動産信託受益権の取得及び貸借に関するお知らせ」をご参照ください。

**3. その他**

本借入れに関わるリスクに関して、2022年11月29日に提出した有価証券報告書の「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」に記載の内容から変更はありません。

＜ご参考＞本借入れ後の借入金等の状況

（単位：百万円）

	本借入れ実行前	本借入れ実行後	増減
短期借入金（注）	10,310	10,310	-
長期借入金	91,064	96,064	+5,000
借入金合計	101,374	106,374	+5,000
投資法人債	2,000	2,000	-
借入金及び投資法人債の合計	103,374	108,374	+5,000

（注）短期借入金とは借入実行日から元本弁済日までの期間が1年以下の借入れをいいます。

以上

\*本投資法人のホームページアドレス：<https://mel-reit.co.jp/>